



[花き部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

1. ラークスパーのピンク花新品種「岡山LAR4号」の育成

[要約]

「岡山LAR4号」は、超促成作型向けラークスパーのピンク花新品種で、超促成作型では慣行の「P1C」に比べて草丈が伸びやすく、花穂長が長く、心止まり率が低い。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 野菜・花研究室

[連絡先] 電話 086-955-0277

[分類] 技術

[背景・ねらい]

農研では、これまでに花色が青色及び白色のラークスパー品種を育成したが、県北の生産者からは夏季高温時に定植する超促成作型でも草丈が伸びやすい品種の育成が求められていた。そこで、高温期に定植しても草丈が伸びやすい新品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

1. 「岡山LAR4号」は、2002年に市販品種から選抜を行い、育成した品種である。
2. 「岡山LAR4号」は、超促成作型において対照品種「P1C」に比べ、赤磐市では草丈が有意に長く、花穂長が長い傾向があり、真庭市では有意な差ではないが草丈が長くなる傾向があり、花穂長は有意に長かった（表1）。
3. 「岡山LAR4号」は「P1C」に比べ、小花数が多いが、小花径は小さい（表1）。
4. 「岡山LAR4号」は季咲き作型では、対照品種「P1C」に比べ花冠の大きさが小さく、がく片の数が多く、最外層がく片の長さ及び幅が小さく、最外層及び最内層がく片表面Aゾーンの色がRHSカラーチャート値で73Cとやや濃い特徴がある（表2）。
5. 「岡山LAR4号」は「P1C」に比べ、芯止まりの発生率は有意に低い（表2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 季咲き作型では「P1C」に比べ草丈が短い。
2. 促成作型での切り花品質は未調査である。
3. 心止まりの発生率は圃場条件や気象条件、栽培方法等により異なる。
4. 本品種は、新品種候補として品種登録を検討中である。



[具体的データ]

表1 超促成作型における「岡山LAR4号」の開花日及び切り花特性

場所	品種・系統	開花日 (月日)	草丈 (cm)	花穂長 (cm)	茎径 (mm)	小花数 (個)	小花径 (mm)
赤磐市	岡山LAR4号	10月12日	63.3	24.6	2.5	15.6	39.8
	P1C	10月17日	46.7	16.7	2.2	10.3	43.7
	有意性 ^z	*	*	ns	ns	*	ns
真庭市	岡山LAR4号	10月17日	84.4	31.3	2.9	20.1	41.8
	P1C	10月24日	77.6	23.7	2.7	14.4	48.6
	有意性 ^z	**	ns	*	ns	*	*

^z: t検定により、*は5%水準、**は1%水準で有意差があり、nsは有意差がないことを示す。

耕種概要 播種：2021年7月14日、定植：2021年8月23日（赤磐市）、8月26日（真庭市）

表2 季咲き作型における「岡山LAR4号」の主な特性

特性\品種・系統	岡山LAR4号	P1C
草丈 (cm)	73.8 * ^y	82.3
茎の長さ (cm)	55.1 *	61.9
茎の太さ (mm)	4.0 ns	3.7
茎の分枝性 (本)	4.1 ns	4.9
茎の色 ^z	146A	144A
葉の枚数 (枚)	16.8 ns	18.7
葉の長さ (cm)	7.1 ns	6.9
葉の幅 (cm)	7.9 ns	7.7
花序の長さ (cm)	18.7 ns	20.5
花序の幅 (cm)	5.9 ns	5.5
1花序に着生している小花数 (個)	23.5 ns	24.7
花の咲き方	普通	普通
花形	八重	八重
花冠の大きさ (mm)	33.7 **	37.7
花柄の長さ (cm)	3.4 ns	3.3
がく片の数 (個)	17.1 *	13.2
最外層がく片の全形	菱形	楕円
最外層がく片の長さ (cm)	1.7 *	1.9
最外層がく片の幅 (cm)	1.1 *	1.3
最外層がく片表面Aゾーンの色 ^z	73C	68B
最外層がく片表面Bゾーンの色 ^z	144A	144A
最外層がく片裏面先端部の緑色着色	不明瞭	明瞭
最内層がく片の全形	楕円	楕円
最内層がく片の長さ (cm)	1.5 ns	1.6
最内層がく片の幅 (cm)	1.0 ns	1.0
最内層がく片表面の着色パターン	I	I
最内層がく片表面のAゾーンの色 ^z	73C	68B
最内層がく片裏面先端部の緑色着色	不明瞭	不明瞭
心止まり発生率 (%)	30.9 **	46.1

^z: RHSカラーチャート値

^y: t検定により*は5%水準で、**は1%水準で有意差があり、nsは有意差がないことを示す

耕種概要

播種：2022年1月15日、定植：2022年3月3日

摘芯：2022年3月31日（3本仕立て）



図1 「岡山LAR4号」及び「P1C」の草姿と小花

[その他]

研究課題名：特産花き新品種の育成

予算区分・研究期間：県単・平30年度～継続

研究担当者：林祐貴、土居典秀、森義雄、川村有加

関連情報等：1) 試験研究主要成果、平30 ([67-68](#)、[69-70](#))